

収穫の庭先・小豆

——とじておくくと便利です——

あなたと市政をむすぶ★★★★

広報 **なんこく**

**11/15** 1985 No.440

編集・発行／南国市広報委員会

——広報に載ったあなたの写真をさしあげます。企画広報係へお申し込みください——

## 前浜地区市政懇談会

# 黒潮ライン完成後

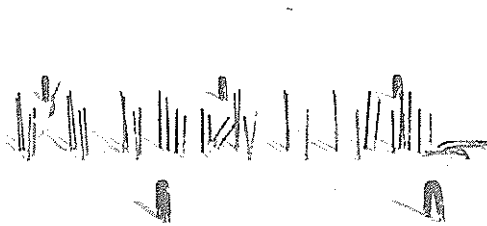
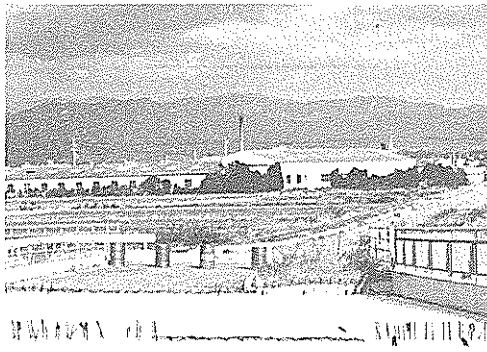
## 〇〇一部市街化を要望

公民館事業の一環として前浜地区公民館（浜田祐夫館長）で十月三十一日夜、市政懇談会が開かれました。地元からは約三千人が参加し、市からは小笠原市長、浜田助役、関係課長らが出席。地元の問題などについて約三時間にわたって熱心に話し合いました。

### 話し合いの内容は・・・

○企業誘致について、どこまで具  
体化しているのか説明を。  
●今、申し込みは五社ほどある。  
これは高速道路のインターチェン

ジヤ空港を見込んでのことで、市  
としては生産企業を要望している。  
このことは雇用の機会が生まれ、  
地元の卒業生が優良企業に就職で



建設が進む黒潮ライン（前浜中組付近）

きることになる。付加価値の高い  
企業の誘致に取りかかっており、  
中央の大会社に限らず、例えば高  
知市からでも優良企業に来てもら  
う方がいいと考えている。  
今のところ本市にはまとまった  
土地が比江にしかなく、この土地  
の処分に全力を挙げており、飛び  
地を残して全部工場が入るであろ  
うと思っている。  
○空港の周辺整備について、航空  
機燃料譲与税によって完全に整備  
してほしい。  
●空港の周辺整備は国道55号から  
南を県などの補助を受けて集中的  
に実施し、県が重点的に整備しよ  
うと考えていた所はほぼやった。  
財源も底をついたということ、  
やむを得ず今年が最後の年になり  
はしないかと思う。航空機燃料譲  
与税は、ジェット化前までは年に  
約三千万円、ジェット化後は約五  
千万円に増えている。これは小  
中学校の防音工事などに使っており、  
来年から三年くらいかけて大  
湊小などの冷房設備を整えたい。  
義務的な事業を抱えているので、

なかなか税を回すことができない  
状況だ。  
○防音対策の線引き外の中組、寺  
家、久保について騒音調査をして  
ほしい。  
●航空機の騒音については、昨年  
一年かけて県が実態調査をしたが、  
線引き外ではうるささの指数  
が基準に達していない。更にもう  
少し詳細に調べるため、今年の夏  
から再度調査している。また、運  
輸省が別に測っているが、県の測  
定とあまり変わらないとのことだ。  
市で調査することもできるが、独  
自に対策を実施する費用はない。  
○し尿処理場建設の見直しは。  
●市内の候補地をいくつか当たっ  
たが、建設反対ということで場所  
が確保できていない。広域行政の  
一環として香長し尿処理組合への  
加入を野市町長を通してお願いし  
ている。今のところ南国市の加入  
は拒否されているが、時機を待つ  
ことと話し合うことで可能性がある  
と思っている。  
○今後の小集落地区改良事業の見  
直しと同問題解決の施策につい  
て説明を。  
●道路の整備、住宅の建設など環  
境の整備は急ピッチを進めている  
が、法律は時限立法で後一年五カ  
月しか効力がなく、その後の見通  
しははっきりしていない。前浜  
地区の小集落地区改良事業は約六

五百万を消化しており、法の期限内  
にはほぼ完成できる見通しだ。  
同問題解決のために学校、社  
会教育などで啓蒙、啓発活動を進  
めているが、今後もおいつそう  
市を挙げて教育面へも力を入れて  
いく考えだ。  
○黒潮ライン完成後、南北百戸の  
区間について市街化調整区域の解  
除はできないものか。  
●市の計画そのものが高知広域都  
市計画（高知市、春野町、土佐山  
田町、伊野町を含めたもの）で成  
り立っており、黒潮ライン一帯は  
市街化調整区域になっている。市  
街地への変更の条件として、土地  
区画整理事業などの計画的な市街  
地整備が確実な区域。市街化区域  
に隣接して、すでに市街地となっ  
ている区域。などがあるが、この  
地区には当てはまらないようだ。  
なお、黒潮ライン沿線は農振地域  
の農用地として網が掛かっている  
ので、これを外すことが第一の条  
件ではないかと思う。基本的には  
法律を変えなければ、地方自治体  
の手の届かないところがある。  
そのほか、「後川の改修」「市  
道―境目道の整備」「文化向上研  
究団体に対する協力について」「老  
人対策の取り組みについて」  
などの意見が出ていました。



○婦人問題で○

深尾凱子氏 (読売新聞編集委員) が講演

160人が熱心に聴講

婦人問題の解決はどのように  
と十月二十八日、県主催の婦人問題講演会が社会福祉センターで開かれ、約百六十人の婦人が熱心に聴き入っていました。

講師は、今年七月ケニアのナイロビ世界婦人会議をはじめ、過去二回の世界婦人会議に特派員として参加した読売新聞編集委員の深尾凱子氏。「女たちの昨日・今日・明日」と題して、それぞれの国の婦人問題や、国際婦人年をきっかけとした運動など、一時間半にわたって講演しました。

講演内容は――

一九七五年の国際婦人年以降、婦人の意識改革運動が世界レベルで進められ、十年前に比べ意識は大きく変化しています。

世界から百六十カ国の人々が集まったナイロビ世界婦人会議を取材する中、開催地のケニアの婦人の問題は、薪拾いと水くみをなくすことであり、それぞれの国で事情は大きく違っているようです。

日本の場合をみると、明治の初めごろは、その八割が第一次産業に従事しており、女性は男性とまったく同じにたくましく働いていたわけで、長い歴史のものさしで見ると、働く女性が増えた現在とは、婦人問題解決はどのようにと、160人が熱心に聴講した

元にもどったとも言えるでしょう。その原因は、人生が長くなったこと、電化製品の普及、核家族化、高学歴化などが挙げられています。そして、男は仕事、女は家庭という十年前の意識は大きく変わってきているようです。また、男女差別定年、結婚したら解雇するなど企業も徐々に減ってきています。メキシコで開かれた世界婦人会議のとき、フィンランドの女性が「世界中は今、資源で大騒ぎをしているが、人も大切な資源です。」



「観光物産まつり」

にぎわい

市内の名産品を集めた「第十回市観光物産まつり」(市商工会主催)が十一月三日、四日の両日市民体育館で開かれ、多くの買物客でにぎわいました。

初日の三日に小笠原市長、吉村雅男商工会長らがテープカットをして開祭。

会場には、新鮮な野菜や果物、ジャコや干物などの海産物、芋ケンピやうなぎのかば焼きなどの食品から、木竹細工、打ち刃物なども展示。土曜市組合はおもちの



買物客でにぎわった物産まつり

# 差別問題

溝渕明美 鷲ヶ池中学校2年

私たち人間は、生まれながらにして自由で平等の権利を持っています。この権利と自由はだれも優すことができないものです。今回も前号に続き、人権啓発活動の一環として中学生から募集した人権作文二点を紹介します。

私が知っている差別問題に、こういう例があります。ある地方で、部落地区に住んでいる女の人が、部落でない人の所へお嫁に行ったときのことです。もちろん旦那さんも、奥さんが部落の人であることを承知の上でした。

それでも奥さんの両親は反対したのです。なぜかという、部落の者がよそへ嫁いで行くことは難しいということなのです。それでも二人は、本人どうしの問題だからと一緒になったのです。

結婚する前にお姉さん夫婦は一緒になってはいけぬ、あの人は部落出身だからと言ったのです。それでも旦那さんのお母さんは、そんなことを言うなら二人を連れて二人でどこか遠くへ行こうと言ったそうです。

それからすぐ子供が生まれ、そのころから部落のことを常々に旦那さんが言うようになったのです。そのことは、子供が生まれてからずっと続いたのです。

「お前は、部落出身だ。ええだ」とまで言い出したのです。部落の人であることを知りながら、そういうことを言うのです。奥さんはがまんできなくなり、子供を連れて実家へ帰ったのです。そのことで話し合いをする事になったときです。

旦那さんは「テレビを見ていたら『ええだ』のことをやっていたから教えてあげたのだ」と、言ったのです。そんな言い方であるでしょう。

ある所ではこんなこともありま。結婚が決まって結納を交わすことになった二人がいます。ところが、男の方が部落の人だとわかり、親が娘を嫁にやめと監禁するということがありました。

現在の世の中で、まだこういうことがあるのです。こういった問題がいつまで続くのでしょうか。子供どうしの遊びでもよく言わ

れます。「あの子は部落の子供だから一緒に遊んではいけない」など。こういうことを、親が言うから、子供たちもまねをして言うのでは無いでしょうか。どうして、部落外の人はいくつかのことを言うのでしょうか。

私たちは今、部落解放の運動をしています。けれど、私たちが運動をして問題がなくなると、部落外の人たちが今と同じ考えを持っていたら、差別問題はいつまでもたつても終わらないのではないのでしょうか。

私も部落出身です。部落に生まれて「はずかしい」「いやだ」と言う人もいます。けれど、私は部落に生まれてよかったと思います。もし、私

## 12月4日から『人権週間』

- 人権の共存『互いに相手の立場を考えて豊かな人間関係をつくらう』
- 部落差別をなくそう
- 婦人の地位を高めよう
- 障害者の完全参加と平等を実現しよう
- いじめをなくして、明るい友達関係をつくらう

# 身体障害者

鷲ヶ池中学校1年

岡本佳奈子

私のおじは、身体障害者で車いすに乗っています。小さいころに、小児マヒというおそろしい病にかかったからです。言葉はしゃべれず、歩けず、立てることも出来ず、字を書くことも出来ません。当然、受けるべき義務教育も、全く受けていません。

私たちは、小学五年の時、香北青少年の家へ合宿に行きました。そこには、少し変わった施設がありました。それは、車いすの人も泊まれるように、入り口に段をつけていないことです。二階へ上がる階段は、私たちが使いますが、入り口は坂になっています。私はそれが当然のことだと思いました。そんな施設をもっと多くの場所に増やしてほしいと思います。

たとえば、汽車や電車に、車いすの人が乗れるでしょうか。乗れるわけがありません。入り口から段があるのですから。車いすの人が乗れる乗り物は、タクシーや、数少ない車いすの人が乗れるバスぐらいのものでしょうか。しかし、

そのバスは、ほんのわずかで、こちらにはありません。車いすの人たちにとっては、とてもきつうかつだと思えます。もっと、車いすの人たちにとって、便利で居心地のよいような施設を作ってほしいです。

国鉄では、障害者手帳を持っていると、乗るときは、安くなるそうです。しかし、向こう側のホームへ行くのに、階段があるので、車いすは通れません。いくらお金が安くなっても、施設がなければ話になりません。

あまり私には分からないけれど、最近では、交通事故による障害者が増えているように思えます。車いすの人たちは、トイレのときどうするのでしょうか。都会では、トイレの施設が、だんだんと増えているようですが、高知はどうでしょうか。好きで障害者になつたわけではないので、もっと気軽に町へ出て行けるようにしてほしいと思います。

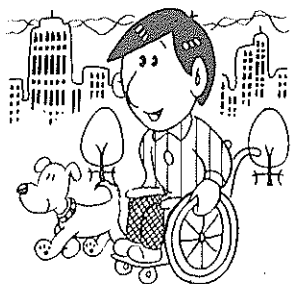
私たちは、手も足もあり、言葉

もしゃべれます。大きな病気にかからず、ここまで元気でいられたことに、感謝しなければなりません。でも、そうでない人たちのことも、立場を変えて考えなければならぬと思えます。同じ人間として、だれがいつそういうふうにもともわらない世の中です。

国際障害者年のように、世界中の人々がお互いに協力し合って、寝たきり病人がおふろに入れるように募金をしたりすることが、そ

の年以外にも、運動として、行われたらいいと思う。私たち、健康な者が、何もしなければ、病人たちはどうなるでしょうか。少しでも、協力してあげたいです。

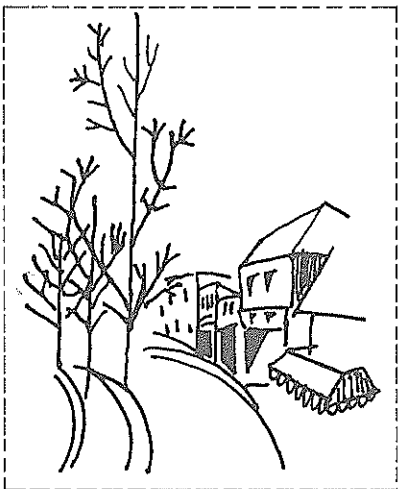
私のおじの世話は、祖母がしています。おじをおふろに入れるときに、運んで行くのは、父や兄がしてくれま。二人がいなるときは、私と母が運びます。私はいつも、ふとんをしいてあげています。祖母がお腰を悪くするからです。おじは、言葉はしゃべれないけれど、楽しく笑います。笑い声を聞いてみると、何だかほっとします。どうして、そんなおじが、小児マヒなんかにかかったのだろうか。とてもかわいそうです。



ることに、ステレオを聞くこと、テレビを見ることです。今年もきれいな、チューリップや、初めて見るめずらしいユリの花を映かされました。

一番困ることは、病気になったときです。そのときは、祖母と母がつきつきりで看病します。そんなとき、一番ありがたいのは、医者川田先生が夜中でも来てくれることです。なるべく、病気になるらず、元気でいつもの笑い声を聞かせてほしいです。

障害者の人が、私たちが平等な生活が出来るように、リハビリの施設や学校を増やしてほしいです。障害者の人は、何事にも負けず元気で頑張って生きていってほしいと思います。



# 親子で楽しく競技

## 《母子寡婦運動会》

母子家庭の親子の親ぼくと、子供たちの健やかな成長を願い、母子寡婦福祉連合会（久万富士会長）

主催の運動会が十一月三日、秋晴れの大森小グラウンドで親子九十人が集い行われました。顔を粉で真っ白にしながら奮闘したもち捜し、子供たちがかわい

いうさぎとかめになつてのリレーや借物競争、力の込めつた綱引きなど、競技は十二種目。服装の応援も加わり、また三・三・七拍子の拍子をとる子供たちも。この日は、子供たちと遊ぶことの少ないお母さんも童心にかえて競技に汗を流し、子供たちもお母さんにちよつぱり甘えながら楽しんでいました。



パウ / 顔を真っ白にしてもち捜し



トコトコかめさん、ガンバレ

# 古寺に菊花の彩り

(嶺南菊花愛好会) が国分寺で菊花展



色鮮やかな菊に、お遍路さんも思わず見とれる

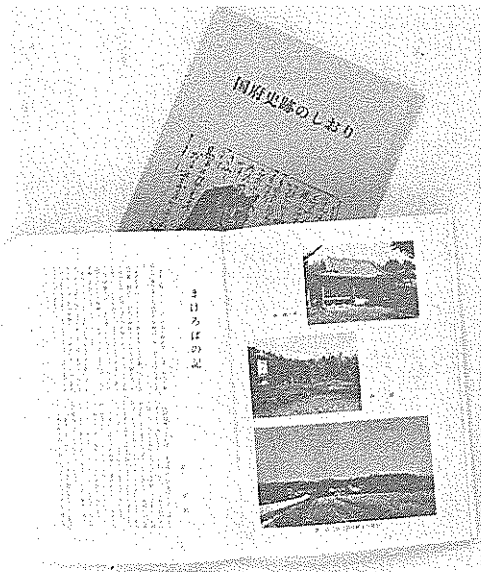
色鮮やかな大輪や懸崖菊が古寺に映える——二十九番札所国分寺（林広信住職）で菊花展が開かれ、訪れる人の目を楽しませています。これは、嶺南菊花愛好会（大崎多賀夫会長）の皆さんが、丹精込めて作った菊を見てもらおうと展示したものです。同会は、七年前久礼田、国府、岡豊、長岡地区の菊の愛好家が集まり発足。市内の施設や小学校へ菊の無料配布なども行ってきました。しかし、栽培が難しく手間もかかるということで、会員は徐々に減少。この展示会を通じて愛好家に集まってもらうことも一つのねらい。

展示は約百六十鉢。小菊、大菊、懸崖、盆栽など、境内のあちこちに美しい色合いをみせ展示されています。

大崎会長は「もっと多くの愛好家に集ってもらい、たくさん作品を並べたい。興味ある人は連絡してください」と、呼びかけています。

なお、この展示は十一月末までの予定で、希望者には菊の苗を無料で配布することです。連絡先は、嶺南菊花愛好会 ☎0202 大崎さんまで。





史跡保存会発行の「国府史跡のしおり」

## 『国府史跡のしおり』について

国府史跡保存会長 乾 常美

「国府史跡のしおり」(A5判 本文三十五頁、略図、写真入り)という小冊子が、同史保存会から発行され、一部額価二百円で現在市農協国府支所が販売を取り扱っていることは、案外一般に知られていないようである。

もともとこの小冊子は、昭和五十一年七月に刊行された「国府小学校百年のあゆみ」の付録として作られたもの。当時、同誌の編集責任者であった私が、あとがきに書いたように「国府小学校の百年のあゆみが踏まえて来たものが、この国府地区の史跡であったことを、校友の皆さんに再認識してもらい、また後世にも残したかったためである」。

内容はもちろん、国府地区内に

ある史跡の紹介ではあるが、単なるガイドブックの形式ではなく、国府村史や新聞の大切な記事から、それぞれの史跡に血の通う抜粋編集を行っているので、この地への来訪者はぜひ一冊をお求め願いたい。

国分寺に詣で、紀氏邸跡を低回し、比江庵寺跡にたずみ、比江山の永源寺や卵塔にまで足を延ばす人々にとつて、この一冊は良い手引きとなろう。また国府地区の人々が、この「土佐のまほろば」

## 美術・芸能を楽しむ

### 第12回文化祭

8日間に

1500人が入場

市民が公民館学習やサークルなど、日ごろの文化活動を発表する場として「南国市文化祭」(市文化推進協議会(島村辰彦会長)など主催)が、十月二十日から二十七日までの八日間にわたって市民体育館で開かれ、約千五百人の市民が訪れました。

初日は、鈴江広幸教育長らのあいさつ後、司亭升楽さんが愉快な土佐落語で観客を沸かせました。

今年美術部門(書道、絵画、写真、漫画、生花など十二部門)に三百六十点の力作が出品され、訪れた人々を楽しませてくれました。また、二十日と二十七日に行われた芸能部門(詩吟、コーラス、民謡、日本舞踊など十一部門)には百九十人が出演。日ごろの練習の成果に盛んな拍手を受けていました。



初出場岡豊高の吹奏楽にも盛んな拍手

をなぜ、千年余の閑守り愛してきたくも、判っていただけに思う。

いづらか遅れをとったPRで、会長の私も申し訳ないが、広報紙の一隅を借りるゆえである。

なお、目次は次の項目から成っている。

- ☑ 解明される「幻の寺」(比江庵寺塔跡の発掘調査)
- ☑ 山内藩ゆかりの永源寺
- ☑ 家老備後の埜城「乾の大墓」
- ☑ 比江山悲歌
- ☑ 表紙は、故大野龍雄画伯筆の「土佐日記より」

# 「田村」で生まれた

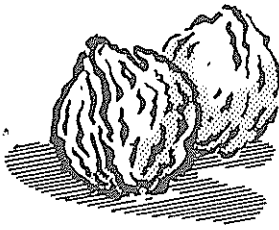
## 農業機械

藤本茂樹 (田村)

①

南国市田村の地は農機具の発達について、どうしても忘れることのできない地である。

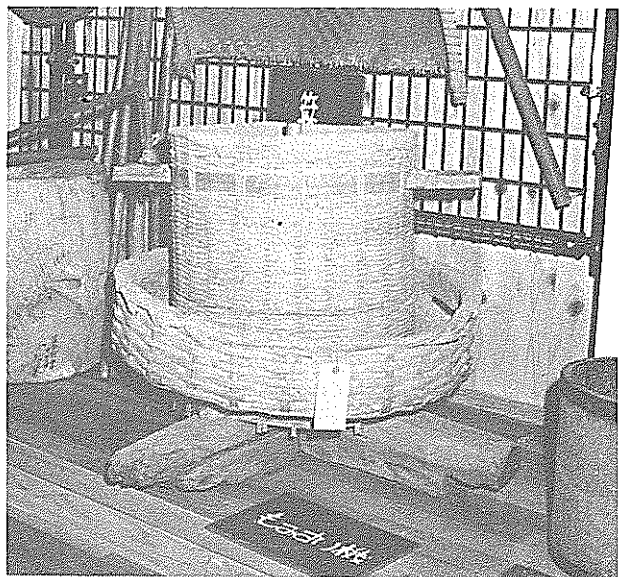
どうして農機具が生まれたか私なりに考えてみると、高知県で一番平野が広く米以外に作物のなかった時代であったから、何としても農作業の重労働から逃れたいということではなかったかと思われる。また、日本唯一の二期作地帯であり、その中心が田村であったことも大きな原因であると考えてよいであろう。



年代を正確にするには、もう少し時間があれば可能であるが、それも余裕がないのでご容赦のほどお願いしたい。私も田村の地に生まれたので、農機具の歴史を後世に残したらと考え、今から十数年前に人々に聞き書き記した、その書類を日章小学校の記念館に収めてあったので、記念館を探してみたら見つからないので、思い出さなれど再び記してみた。

私は終戦後、後免町にあった農機具補修場に二年ばかり勤め、そのとき山岡真十郎氏と机を並べたことがある。山岡氏は戦前、戦後にわたり農業試験場の農機具の権威者であり、私が農機具についての知識を得たのは同氏のおかげである。

現在、私の知る限りでは、当時八十二歳の吉本正美氏ただ一人が農機具についての歴史を知っているので、お尋ねして貴重なお話を聞くことができた。



丸い竹籠を編み、人力で回して籾摺作業を行っていたころの道具 (高知農業高校資料館の展示物から)

籾摺機の無き時代は、直径約一尺ぐらゐの丸い竹籠を編み、それに赤土を入れ、籾の木を埋め固めたものを二つ作り、下は固定して上側のものを人力で回して籾摺作業をするもので、大変な労力を要した。大正の初期、関西地方から直径約七〇センチ、厚み約一五センチの小型の土臼が入って来た。これは旧型とほぼ同じ構造であるが、小型であり性能が良かったと、吉本正美氏が話してくれた。

吉本梅枝様氏が、この小型の土臼を板で囲い、動力で回して籾摺作業をする機械を作った。さらに、これに昇降機を付け、ふるいの網を付け、風で吹き飛ばして選別するようにになり、だんだんと進歩する道をたどったのである。

やや遅れて、吉本鶴次氏が朝鮮で巡査をしていて定年で帰郷し、趣味も手伝って農機具を作るようになった。吉本正美氏の話によると、吉本鶴次氏は「芸者遊びをし

て金を使うのも、私が農機具の改良に金を使うのも同じことである。思い通りに農機具の性能が上がったときは、何ともいえずうれしい」(鶴次氏は芸者遊びはしていない)と、話していたとのこと。工場の西側、道端の看板に驚くくらい、特許八件と書いた看板が立っていたことを、小学生のころの私は見て知っている。

吉本鶴次氏よりわずかに遅れて、石川岩次氏と山本松治氏が籾摺機の製造を始めた。私も石川岩次氏を知っているが、最初の籾摺機の写真を見たことがある。箱の中で

前記土臼を回し、それにくっつけて唐箕を回して米と籾がらを選別するもので大型であった。現在のものは、二個のゴムロールの回転に差をつけて籾がらを取っているが、吉本鶴次氏は最初からロールで、一方は金剛砂ロールであったので性能は非常に良かったが、目減りがひどかったとのこと、吉本正美氏が話してくれた。

(つづく)

## 麻薬・覚せい剤禍撲滅運動実施中

### お困りの方は◆◆ ◆◆気軽にご相談を

麻薬、覚せい剤の乱用は、個人の心身を腐敗させるばかりでなく、殺人、放火などの各種の犯罪の要因ともなっています。特に最近、主婦や青少年など一般市民への浸透も著しく、大きな社会問題となつていきます。

覚せい剤をいったん使い始めると、その精神依存性のため繰り返して使わなくてはならなくなり、やがて、疑い深くなったり、怒りやすくなったり、さらに進むと幻覚、妄想を引き起こすなどの精神障害を来すようになります。後遺症と

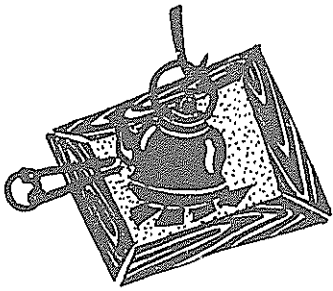
して、不安や怒りやすいといった神経症状や精神分裂病に似た症状が残ります。そして、これは三ヶ月から五年くらいにわたって持続することもあり、なかには十年以上、ときには一生続くこともあります。

覚せい剤の恐ろしさを十分認識していただき、みなでその撲滅に努力してゆかなければなりません。

高知県では、薬物乱用防止対策を推進するため、関係機関と住民とのパイプ役となつていただく目的で、覚せい剤等薬物乱用防止推進員の制度を設けています。

私たちの市では、次の方々が薬物乱用防止に活躍されています。

覚せい剤、シンナー、ポンドなどの薬物乱用でお困りの方は、お気軽にご相談ください。



#### ○推進委員の皆さん○

- 下田誠男 (久礼田) ☎ 0540
- 水田貴士 (岡豊町) ☎ 4300
- 橋田貞子 (岡豊町) ☎ 1280
- 二宮博男 (下末松) ☎ 2545
- 西村建夫 (後免町) ☎ 2662
- 西森 律 (後免町) ☎ 3388
- 山本鹿之助 (大埴) ☎ 3222
- 久万喜美 (稲生) ☎ 1907
- 宮崎孝雄 (十市) ☎ 1327
- 土居彦馬 (十市) ☎ 2509

#### 図書館だより

#### 新刊案内

- 二一般図書
- 茶道聚錦十二 (中村昌生) ▼フ
  - ラワーオアシス10 (浅山英一) ▼
  - 中江兆民全集15 (中江篤介) ▼人
  - 間の匂ひ (日本エッセイストクラブ編) ▼シ
  - ショートショートの広場<sup>85</sup> (星新一編) ▼悪酔独言他 (勝小吉) ▼外骨という人がいた (赤瀬川原平) ▼せめてこれだけ (青木雨彦) ▼避暑地の猫 (宮本輝) ▼木と日本人のくらし (講談社)
  - 星の岬 (原田康子) ▼グリム兄弟とロマン派の人々 (ルース・ミハリス・ジェイナ) ▼水平線上にて (中沢けい) ▼パンダの腹時

- 計 (佐川義明) ▼記憶の闇 (松下竜一) ▼ハッピーエンド・コンプレックス (リー・モリカル) ▼王さまが裸で歩いとるわ (田島征彦) ▼実感! ニューメディア (秋田完) ▼千輪の華 (津村節子) ▼花を彩る (田子敦子) ▼すてきな作品52 (長谷川正勝) ▼かわいい赤ちゃん服 (雄鶏社) ▼玲子さんのわくわくファッションブック (西村玲子) ▼首都消失(上)(下) (小松左京) ▼さらば悲しみの性 (河野美代子) ▼田沼意次(上)(中)(下) (毎日新聞社) ▼和解 (アラム・サロイヤン) ▼小説のたくらみ、知の楽しみ (大江健三郎) ▼路上の人 (堀田善衛) ▼謎の団十郎 (南原幹雄) ▼風の

- 魔法陣(上)(下) (斎藤栄) ▼ペーパー、セラミッククラフト (富田浩一郎) ▼片翼だけの天使(能) (生島治郎) ▼ギネスブック85 (講談社) ▼ママと幼児 (2-5歳) のペアルック (文化出版局) ▼ウィッキートさんの実戦英会話 (アントン・ウィッキー) ▼世紀末の風景 (泉屋太一) ▼通勤災害認定事例総覧 (労働法令協会) ▼悲劇の王妃 (若原汐子) ▼いつも雑踏いつもの場所で (山田太一) ▼家族の本 (斎藤茂太) ▼鏡のなかの鏡 (ミヒヤエル・エンデ)

### 交通事故のご相談は お気軽にどうぞ 無料でご相談に応じております

午前9時半～午後4時40分(平日)  
土曜日は正午まで(第2土曜日は休みます)  
◎専門の相談員が親身になってご相談に応じます  
◎弁護士相談日: 第1金曜日午後1時～4時

#### 社団法人日本損害保険協会 高知自動車保険請求相談センター

高知市本町2-1-6 安田火災高知支店ビル2階  
(電停大橋通東) 高知調査事務所内  
☎0888-25-0318(直通) 0888-25-0315  
電話のご相談もお受けします



# 市の統計 10月

60.10.31現在

《面積》	124.98km <sup>2</sup>
《人の動き》	
人口	47,775人 (前月比4減)
うち男	23,164人
女	24,611人
世帯	16,670世帯
出生	47人
死亡	32人
転入	122人
転出	141人
《交通事故》	
発生件数	41件
死者	2人
傷者	41人
《火災》	
発生件数	1件
うち建物	1件
車両	0件
その他	0件
被害額	2万円
《救急》	
出動回数	99回
うち急病	45回
交通事故	25回
一般事故	10回
その他	19回
《建築確認申請》	60件
《開発許可申請》	7件
《農地転用許可申請》	3件

## 第25回南国市展

11月24日(日)午前10時開幕  
25日(月)午後4時まで  
場所・市民体育館

## ◇12月9日◇ 『障害者の日』の集い

多くの市民の参加を

障害者問題について正しい理解と認識を深め、心と体のふれあいを大切にする社会づくりを目指し、「障害者の日」の集いが、次の日程で開催されます。多くの市民の参加をお願いします。

- 【日時】12月9日(月)、午前10時～12時30分
- 【場所】市社会福祉センター
- 【参加者】障害者の方、福祉関係者、一般市民どなたでも。
- 【内容】
  - 意見・体験発表
  - 意見・体験発表
  - 意見・体験発表

## 県民手帳 申し込みの方

県民手帳が届きましたので、申し込まれていない方は、市役所四階企画財政課まで取りにおいでください。

なお、多少の余分もありますので希望者はどうぞ。

○ポケット版(12冊×73冊)：三百五十冊

○デスク版(13冊×21冊)：六百冊



## あなたもBBS会員になりませんか

BBS運動とは、非行少年のいない、そして犯罪のない明るい社会を願って、世代を同じくする青年が少年のよい「兄姉」「友達」となって非行から守り、不幸にして非行を犯してしまった少年の立ち直りを援助しようとする青年運動です。(BBSとは、BIG BROTHERS AND SISTERS MOVEMENTの略です。)

主な活動は、少年の立ち直りを手助けする友達活動、活動のための知識や技術を養うための研修活動、キャンプやハイキングなどを通じて楽しみながらお互いを理解し合う活動などを行っています。

南国BBS会は、今年四月に再結成したばかり。現在十一人の会員が活動しています。私たちの活動に興味のある方はご連絡ください。

連絡先・南国BBS会長藤村治 (☎0944-4444) 午後六時以降まで。

## (国民年金)に任意加入されている方

届け出をお忘れなく

あなたが加入されている国民年金は、昭和六十一年四月から改正されます。改正後は、厚生年金または船員保険の加入者に扶養されている妻は、全員が国民年金の被保険者となります。

このような被保険者を第三号被保険者といいますが、第三号被保険者として取り扱われるためには、市役所に届け出て確認を受けることが必要となります。この届け出を忘れずと、引き続き保険料を納めていただくことになったり、将来年金を受けられなくなったり

しますので、十分注意してください。

大切な届け出です。お忘れなく

社会保険庁では、昭和六十一年四月からの改正にそなえて、現在国民年金に任意加入されている方のうち、夫が厚生年金または船員保険に加入している方で、その夫から扶養されている方に、第三号被保険者として取り扱われるために必要な届け出をしていただくことといたしました。大切な届け出ですので、これにあてはまる方は、必ず届け出をしていただくようお願いいたします。

なお、夫が厚生年金または船員保険に加入していても、その夫に扶養されていない方(農業者年金に加入している方はこれに含まれます)や、夫が共済組合の年金に加入している方は、今回の届け出は不要です。夫が共済組合の年金に加入している方は、共済組合に基礎年金を導入するための

### 世界連邦20周年記念講演会

講師・湯川スミ先生 (日本世界連邦建設同盟会長)

宇都宮憲爾先生 (世界連邦平和宣言 都市協議会事務局長)

とき・11月22日(金)午後2時～3時半

ところ・蔦ヶ池中学校体育館



## 展覧会とバザー

とき・11月30日(土)午前10時～4時

ところ・大蔵女学院(下野田)

(衣料品、編物類、手芸品など)豊富。食堂もあります

## 共同保育所 コスモスバザー

とき・11月23日(日)10時～3時

ところ・市立中央公民館

コスモスの運営資金ねん出のための恒例のバザーです。

衣類、食器類、野菜など盛り沢山の品物と、食堂や子供向けの映画も上映します。お気軽にお立ち寄りください。

## 電気設備の調査は必ず受けましょう

ご家庭、商店や工場などの電気設備は、財団法人四国電気保安協会が、四国電力から委託を受けて、二年に一回無料で調査を行っています。

お宅の電気設備の保安責任は皆さん方にあります。そこで、電気知識や経験の少ない皆さんのために、四国電気保安協会が漏電火災や感電死傷のおそれの有無を調べ、その結果をお知らせして、皆さんの保安責任を十分果たしていただく、お手助けをするものです。当協会の調査員がお宅へお伺いしたときはご協力をお願いします。

(財)四国電気保安協会



### (ビデオ上映会) 低毒性農薬、輸入穀物について

◇入場は無料、多数参加を◇

とき・11月20日(水)午前10時～12時

ところ・市立中央公民館

主催・土と生命を守る会後免グループ

### ●健康相談など

内 容	地 区	日 曜	受 付 時 間	場 所	対 象
1歳半健診	全地区	㊦ 木	1:00～2:00	市立中央公民館	59.2月 1月出生者
健康相談 育児相談	野 田	22 金	1:30～4:00	下野田公民館	
健康相談	長岡東部	25 月	10:00～11:30 1:30～3:00	長岡東部公民館	
	田村東部	25 月	1:30～3:00	田村東部公民館	
	久礼田	26 火	1:30～3:00	久礼田中北公民館	
成人病検診	後免・野田 宇田	26 火	9:30～11:00 1:00～3:00	後免町公民館	
	十 市	29 金	9:30～11:00 1:30～3:00	十市地区公民館	
愛の献血	全地区	26 火	10:00～1:20 2:00～3:30	高知医科大学	
		30 土	9:00～11:00	吉和女子高校	
リハビリ教室	全地区	27 水	1:30～	社会福祉センター リハビリ室	
胃 検 診	全地区	27 水	7:30～8:30	市立図書館前	申し込み者 1申込人数 により検診 日・場所が 変更するこ とがあります。 ?
		28 木	"	"	
		29 金	"	"	
		30 土	"	"	
栄養教室	全地区	28 木		大篠地区公民館	個人通知者
健康教育	奈 路	28 木	未 定	奈路公民館	希望者
歯科相談 育児相談	大 篠	㊦ 月	1:30～4:00	社会福祉センター内 保健婦室	
健康相談 育児相談	十 市	2 月	10:00～3:00	十市支所保健婦室	
不用犬引き取り	後 免	9 月	1:30～4:00	後免町公民館	
健康相談	全地区	2 月	9:00～9:30	市立図書館前	
	長岡西部	2 月	1:30～3:00	中央福祉館	
	三 和	5 木	1:00～3:00	三和地区公民館	
	岡 豊	9 月	9:30～11:00	岡豊支所保健婦室	
	久礼田	9 月	1:30～3:00	久礼田支所保健婦室	
	日 章	10 火	9:00～11:30	立田青年の家内保健婦室	
中央保健所管内健康づくり総人大会	全地区	3 火		大篠地区公民館	
ポリオワクチン 経口投与	三和・前浜	3 火	1:30～2:00	三和地区公民館	個人通知者
	日章・岩	3 火	2:00～2:30	日章地区公民館	
	久礼田 国府・瓶岩	5 木	1:30～2:00	植野公民館	
育児相談	長 岡	5 木	2:00～2:30	長岡小学校体育館	
	長岡西部	3 火	1:30～3:00	中央福祉館	
	三 和	5 木	10:00～11:30	三和地区公民館	
	岡 豊	9 月	1:30～3:00	岡豊支所保健婦室	
	久礼田	9 月	1:30～3:00	久礼田支所保健婦室	
3種混合 予防接種	全地区	4 水	午前中	市内各医院	個人通知者
	愛の献血	全地区	5 木	9:30～11:30 1:00～3:30	高知高专
インフルエンザ 個別予防接種	全地区	6 金	午前中	吉川診療所、山本内科 北村病院、谷医院	希望者
成人病検診	稲 生	6 金	9:30～11:00 1:30～3:00	稲生小学校講堂	
	片山・里改田	10 火	9:30～11:00 1:30～2:30	三和地区公民館	
4ヵ月児乳健	全地区	10 火	1:30～2:30	市立中央公民館	59年7月 出生者

### ●金属類の収集

日 曜	地 区	備 考
㊦ 金	岡豊	第4金曜日
25 月	久礼田	" 月曜日
26 火	物部、稲生	" 火曜日
27 水	大篠	" 水曜日
㊦ 月	三和	第1月曜日
3 火	野田、後免、宇田	" 火曜日
4 水	長岡	" 水曜日
6 金	大篠	" 金曜日
10 火	国府、岩村、岡豊、三軒家	第2火曜日

### ●不燃物(金属類以外)の収集

日 曜	地 区
㊦ 木	陣山、三島、上末松、下末松、西山、上廿枝、西島、古市
22 金	植野、領石
23 土	瓶岩、上倉
25 月	国府、岩村
26 火	笠ノ川、八幡、小蓮、定林寺、滝本、蒲原
27 水	中島、常通寺島、江村、小篠、三軒家
28 木	植田、久礼田
29 金	十市北部、県住蒲原団地
30 土	収集地区なし
㊦ 月	十市南部
3 火	里改田、片山
4 水	浜改田
5 木	前浜、下島、久枝
6 金	立田
7 土	田村
9 月	物部
10 火	稲生

### ●休日在宅医

日 曜	当 番 医	電 話
㊦ 土	泰泉寺内科(大浦)	☎3928
24 日	市原内科小児科(大浦)	☎3915
㊦ 日	岡豊病院(岡豊町)	☎2345
8 日	山本循環器科(東崎)	☎2575

南国市役所…… 〒783南国市大浦甲2301 ☎63-2111(代)

領石支所☎62-0020 岡豊支所☎64-2423 十市支所☎65-8401